

はばたき

2018 春号 第49号[通巻第160号]
平成30年4月発行[季刊]

編集・発行 / 佐世保中央病院 佐世保市大和町15番地(広報委員会)
TEL 0956-33-7151 FAX 0956-33-8557 E-mail sch@hakujujikai.or.jp
佐世保中央病院ホームページ <http://www.hakujujikai.or.jp/chuo/>



はばたき第49号 ● もくじ

表紙: 入社式

①② 新任Dr.の紹介

③ 新入職員自己紹介

初期臨床研修医修了式

④ 植木Dr.著書紹介

⑤ 部署密着24時

⑥⑦ 外来診療担当表

平成30年度 社会医療法人財団 白十字会 入社式



平成30年度入社式を行いました

平成30年4月2日(月)に、社会医療法人財団白十字会の入社式を執り行いました。65名が白十字会の一員となりました。このうち34名が佐世保中央病院に勤務します。





新任Dr.の紹介

- ①診療科
- ②出身大学
- ③卒業年
- ④出身医局
- ⑤認定医、専門医などの種類
- ⑥医師を志したきっかけを教えてください。また、この科を選んだのはなぜですか？
- ⑦趣味、または特技を教えてください。
- ⑧自己PRをお願いします。
- ⑨患者さんへひと言お願いいたします。
- ⑩地域医療機関の先生方へ向けて、ひと言お願いいたします。



おおつか えみこ

大塚 絵美子

- ① 腎臓内科
- ② 長崎大学
- ③ 平成24年
- ④ 長崎大学 第二内科
- ⑤ 日本内科学会認定内科医

- ⑥ 子どもの頃の、かかりつけ医にあこがれて。様々な働きをもつ腎臓という臓器に興味をもったため。
- ⑦ 料理
- ⑧ 二児の子育てと仕事の両立、頑張りたいと思います。
- ⑨ 患者さんの声に耳を傾け、真摯に向き合えるドクターを目指したいと思っています。よろしくお願いします。
- ⑩ 透析業務を中心に腎臓内科分野で研鑽を積んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。



ささむら あかり

笹村 明香里

- ① 糖尿病内科
- ② 長崎大学
- ③ 平成27年
- ④ 長崎大学 内分泌代謝内科
- ⑤ 日本内科学会、日本糖尿病学会

- ⑥ 地域に貢献したく、決めました。生活習慣病に興味がありました。
- ⑦ 栄養バランスを考えることです。
- ⑧ 長崎市出身です。佐世保は初めてです。色々教えてください。
- ⑨ 佐世保の医療に貢献できるよう全力で精進します。よろしくお願いいたします。



さとう こうへい

佐藤 航平

- ① 消化器内視鏡科
- ② 長崎大学
- ③ 平成27年
- ④ 長崎大学 消化器内科

- ⑥ ずっと人の命に関われる医療従事者になりたいと思っていました。『Dr.コトーの診療所』は好きでした(笑)。内視鏡やエコーが好きで、消化器内科の医局の雰囲気がとても良かったから。
- ⑦ 映画・野球などのスポーツ鑑賞、昼寝、大学時代はソフトテニスをしていました。
- ⑧ 人見知りな頑張り屋です！！
- ⑨ 何でもお話ししてください！よろしくお願いします！
- ⑩ 消化器内科医となってもう2年目で、至らない点も多いとは思いますが、よろしくお願いいたします。



しげまさ ゆう

重政 有

- ① 外科
- ② 防衛医科大学
- ③ 平成2年
- ④ 長崎大学 腫瘍外科
- ⑤ 日本外科学会外科専門医、指導医／日本消化器外科学会：認定医、指導医、消化器がん治療認定医
日本がん治療認定医機構：がん治療認定医／日本肝胆膵外科学会：高度技術名誉指導医

- ⑥ 病まれた方の気持ちが少しでも軽くなればと思いました。病巣を切り取るという治療に憧れました。
- ⑦ 読書、映画鑑賞
- ⑧ 素直な性格です。
- ⑨ チーム医療でみなさまに安心・安全の医療を提供していきたいと思えます。納得の医療を心がけています。
- ⑩ 消化管、肝胆膵域の悪性疾患に携わっています。手術のみならず、抗がん剤や放射線治療も駆使して集学的治療を行いたいと考えています。よろしくお願いします。



くにさき まさき

國崎 真己

- ① 外科
- ② 三重大学
- ③ 平成10年
- ④ 長崎大学 腫瘍外科
- ⑤ 日本外科学会：認定医、専門医、指導医／日本消化器外科学会：専門医、指導医、消化器がん外科治療認定医／日本食道学会：食道科認定医
消化管学会：認定医、専門医、暫定指導医／日本がん治療認定医機構：がん治療認定医 指導医講習会修了／日本内視鏡外科学会：技術認定医(胃) 緩和ケア研修会修了

- ⑥ 父親の背中を見て、幼少期より医師を志すことを決めました。外科を選んだのも同じ理由です。
- ⑦ ゴルフ、家族旅行
- ⑧ 日々、探求心を持って診療にあたっています。
- ⑨ 安全で質の高い最先端の医療を提供してまいります。
- ⑩ 10年間、大学で消化器の手術、特に腹腔鏡手術を中心に学んでまいりました。食道認定医、消化器外科指導医、外科学会指導医、消化管学会指導医、及び内視鏡手術認定医を胃の領域で取得しています。安全で低侵襲な質の高い医療を提供してまいります。ご紹介よろしくお願いします。



おだて ともひろ

尾立 朋大

- ① 心臓血管外科
- ② 長崎大学
- ③ 平成6年
- ④ 長崎大学 心臓血管外科
- ⑤ 日本外科学会：外科専門医
日本循環器学会：専門医
日本脈管学会：専門医
日本リハビリテーション学会：指導士

- ⑥ 幼少期、虚弱であったことと、父親が心疾患にて手術を受けたことがきっかけで、命を支え、つなぐ仕事を行っていきたいと考えたからです。
- ⑦ ロードバイク、スノーボード、ピアノ(10年ほど離れていますが、ショパンのノクターンを独学で弾けるようになりました)
- ⑧ 人見知りですので、一見とつきにくく見られますが、猫を見ると尻も下がり、涙もろいところもあります。口下手ですが、患者さんに丁寧でありたいと思います。
- ⑨ 手術により、患者さんの命やQOLの向上に努めます。疑問や不安など、どうぞ遠慮なくご質問ください。聴くことを何よりも大切なケアと考えています。
- ⑩ 疾病の予防や進行を遅延、また、手術後のQOLの向上の点において、リハビリも含め、地域の先生方との連携が重要であると考えております。地域ケアの一役を担えるよう、努めてまいります。



新任Dr.の紹介

- ①診療科
- ②出身大学
- ③卒業年
- ④出身医局
- ⑤認定医、専門医などの種類
- Ⓐ医師を志したきっかけを教えてください。また、この科を選んだのはなぜですか？
- Ⓑ趣味、または特技を教えてください。
- Ⓒ自己PRをお願いします。
- Ⓓ患者さんへひと言お願いいたします。
- Ⓔ地域医療機関の先生方へ向けて、ひと言お願いいたします。



あまもと たかあき
天本 宇昭

- ① 脳神経外科
- ② 長崎大学
- ③ 平成22年
- ④ 福岡大学
- ⑤ 日本脳神経外科学会：専門医／日本脳神経血管内治療学会／日本脳卒中学会／日本神経内視鏡学会

- Ⓐ ドラマ『ER』に影響されました。
- Ⓑ ゴルフ
- Ⓒ 専門医の取得後、主に救急医療に携わってまいりました。“フットワーク軽く”を信条としています。いつでもご相談ください。
- Ⓓ 丁寧な説明を心がけています。ご不明なことがあればいつでもお尋ねください。
- Ⓔ 昨年度は大学病院の救命センターで主に脳卒中診療に携わってまいりました。お困りのことがあればぜひすぐにご紹介ください。



よしなが たかや
吉永 貴哉

- ① 脳神経外科
- ② 川崎医科大学
- ③ 平成26年
- ④ 福岡大学

- Ⓐ 親の姿を見てかっこいいと思ったから。
- Ⓑ サッカー観戦
- Ⓒ よく外国人に間違えられます。
- Ⓓ 患者さんへ寄り添える医療を目指します。
- Ⓔ 佐世保には初めて住むことになります。これからいいところを見つけていけたらと思います。脳外科専攻医で未熟ですが、よろしくお願いします。



まつせ はるな
松瀬 春奈

- ① 研修医
- ② 長崎大学
- ③ 平成29年

- Ⓐ 多くの人とふれあえることに魅力を感じ、医師を志しました。
- Ⓑ 野球観戦
- Ⓒ 佐世保出身ということもあり、佐世保の地で働けることに喜びを感じております。まだまだ足りない点も多いかと思いますが、精一杯頑張りたいと思います。
- Ⓓ 優しい声かけと笑顔を大切に診療を心がけます。どうぞよろしくお願いします。
- Ⓔ 将来は佐世保に貢献できるような医療人になりたいです。よろしくお願いします。



たいら ひろし
平 鴻

- ① 研修医
- ② 佐賀大学
- ③ 平成29年

- Ⓐ 父が開業医で、子どもの頃からその仕事を見ていたから。
- Ⓑ 趣味：ゲーム、ビリヤード、麻雀
特技：燻製
- Ⓒ 自分が学んだことを人に教えるのが好きです。
- Ⓓ 治すのはあなた方自身です。その手助けをさせていただきます。
- Ⓔ 全身管理のできる医師を目指して頑張ります。



まつもと がく
松本 学

- ① 研修医
- ② 長崎大学
- ③ 平成29年

- Ⓐ 地元長崎県の地域医療に貢献したいと思い、医師を志しました。
- Ⓑ バレーボール、ドライブ、ヴァイオリン
- Ⓒ 患者さんや医療スタッフとのコミュニケーションを大事にします。
- Ⓓ 患者さんと一緒に治療の目標について話し合い、幸せに過ごせるように努力したいと思います。どうぞよろしくお願いします。
- Ⓔ 研修医として、積極的に学び、成長したいと思います。どうぞよろしくお願いします。



まえだ けんじ
前田 賢吾

- ① 研修医
- ② 長崎大学
- ③ 平成30年

- Ⓐ もともと研究者を目指していて、せつかくなら人の命にかかわる研究をしたいと思い、医学部に進学しました。
- Ⓑ 読書です。大学時代は、毎日1冊小説を読んでいた時期もありました。
- Ⓒ 社会人1年目で未熟な点も多いと思いますが、毎日成長していけるように努力します。
- Ⓓ 患者さんが自分自身の病気のことを理解してもらえるように分かりやすい説明を心がけますので、気軽に質問下さい。
- Ⓔ 内科、小児科を中心に2年間研修させていただくことになりました。何卒、よろしくお願いします。

新入職員 自己紹介

今年度入職した職員を代表し、6名紹介します。

- ①この職業を志したきっかけ、志望動機を教えてください
- ②自分のチャームポイントを教えてください
- ③趣味・特技を教えてください
- ④最後に、目標や意気込み、アピールなどコメントをお願いします。



看護師 豊村 美姫

- ①介護士として働く母の姿にとても魅力を感じ、いつか自分も、自分の手と自分の力で様々な方を支える事ができる仕事がしたいと思い、看護師を目指すことを決めました。
- ②目です。嬉しきも悲しきもやる気も全て目に現れます。
- ③4歳から始めた日本舞踊です。
- ④たくさんの方からご指導をいただきながら1つ1つの学びを大切に日々精進していきたいと思ひます。常に初心や誠実さを忘れず頑張りたひです。

管理栄養士 田尻 綾香

- ①食と病気との関連に興味があり管理栄養士を目指しました。佐世保中央病院は栄養相談の件数が多く、大学で学んだことを存分に活かす事ができる思ひ志望しました。
- ②笑顔です。
- ③音楽鑑賞です。
- ④日々成長できるように努力し続け、信頼される管理栄養士になりたいと思ひます。

放射線技師 下田 真妃瑠

- ①親の進めから放射線技師という職業を知りました。調べていくうちに癌の早期発見から放射線治療まで多岐にわたって活躍する姿にとても魅力を感じ志しました。地域医療機関との連携を大切にしている中央病院で働きたいと思ひました。
- ②少し癖のある島原弁です。
- ③映画鑑賞、料理、昼寝。
- ④“笑顔で元気に働く”をモットーに患者さんにも周りのスタッフにも信頼される放射線技師を目指します。どうぞご指導のほどよろしくお願ひ致します。

臨床工学技士 植木 悠太

- ①近年の医療機器は日々進歩しています。臨床工学技士は医療機器を扱うスペシャリストとして今後の臨床の現場では必要不可欠だと思ひ志望しました。
- ②元気と笑顔
- ③幼少の頃から釣りが趣味です。
- ④至らぬ点が多々あると思ひますが誠心誠意頑張りたひと思ひます。

臨床検査技士 瀬川 美桜

- ①臨床検査技師は他の医療職種に比べて患者さんと接する機会が少ないため、あまり認知されていませんが診断に欠かせない重要な役割を担っている仕事の1つです。縁の下の力持ちのような存在である事に魅力を感じ志しました。
- ②すぐ笑う
- ③バドミントン、習字
- ④より良い検査を提供できるよう、日々、技術の向上や専門知識の習得に励みます。また、患者さんや医療スタッフとのコミュニケーションも大事にしていきたいです。これからご指導よろしくお願ひいたします。

薬剤師 豊島 祐樹

- ①小さい時に薬局で対応してくれた薬剤師さんの優しい姿に憧れました。
- ②幅の広い肩
- ③食べること。運動すること。
- ④メリハリのある気さくな薬剤師を目指します。よろしくお願ひ致します。

初期臨床研修医修了式を開催しました

3月19日(月)、研修医3名の修了式を行いました。研修終了が職員に報告された後、碓秀樹病院長より修了証が手渡されました。また、当院の研修プログラム責任者である竹尾剛副院長より、記念品として白衣が贈呈され、先生方が袖を通し、大きな拍手が寄せられました。最後に、研修医3名から当院での思い出や今後の進路、目標について熱く語っていただきました。

今後の進路ですが、当院で2年間の研修を終えた大和医師は、長崎大学循環器内科に入局し、長崎医療センターにて勤務します。また、平尾医師は、福岡大学脳神経外科に入局し、同大学病院にて勤務します。長崎大学病院で1年、当院で1年の研修を終えた柴田医師は、長崎大学消化器内科に入局し、同大学病院にて勤務します。

この式典は、研修医の門出を祝うことはもちろんですが、研修を終えてそれぞれの道へ送り出す寂しさも同居します。いつの日かまた、大きく成長した先生方と再会できることを職員全員が願っております。新天地におけるさらなるご活躍を祈念いたします。



著書紹介

当院のリウマチ・膠原病センターの 植木 幸孝医師が本を出版します！



関節リウマチの医療は日々進歩し、当院におきましても多職種協働・地域連携の体制を構築し、サービスを提供しています。しかし、在宅医療の重要性が叫ばれる今日、介助が必要な患者さんはもちろん、自立して日常生活が行えている患者さんにおいても、ケアならびに介護予防・健康維持に努めなければなりません。

そこで今回、当院のリウマチ・膠原病センターの植木幸孝医師監修のもと、安心して負担なく、継続できるケア技術の習得を目的に、リウマチケアをまとめた本を出版する運びとなりました。

本書はDVD付きで、患者さんがご自宅で日常動作や関節保護、リウマチ体操を実践していくためのポイントを写真や動画でわかりやすく解説しています。患者さんやご家族はもちろん、医療従事者にとっても指導に活用できる内容となっています。ぜひお手にとっていただき、日常生活を楽しく過ごしていただくきっかけになればと思います。

『関節リウマチ患者と家族のための生活を楽しむ知恵と技』

監修／植木 幸孝 (社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院リウマチ・膠原病センター臨床研修・研究統括部長)

- 定価 (本体1,800円+税)
- B5判
- 134項
- DVD付
- ISBN978-4-7581-1830-9

～植木 幸孝医師よりひと言～

関節リウマチ治療は近年めまぐるしく進歩し、関節破壊を抑え、身体機能低下を食い止められるようになってきました。

しかし、まだまだ身体的・精神的にも苦しんでおられる患者さんも少なくありません。本書が、患者さんが楽しく生活していただくために役に立てれば幸いです。



部署密着24時!!



システム開発室

【部署の紹介】

システム開発室は現在、14名が在籍して業務にあたっています。刻々と変化する医療制度にすばやく対応すること、また、医療側の視点、患者さん側の視点に立った業務の見直しと改善を可能な限り即座に電子カルテに反映させることが、職員満足度向上もちろん、患者さんへのサービス向上へつながると考えています。そのため、当法人では平成7年より、自社開発しているオーダリングシステムを改良し続け、現在の電子カルテ (HOMES) を開発し、運用しています。



タイムスケジュール

(開発チーム)

- 8:30 開発作業
- 12:00 昼休み
- 13:00 開発作業
(案件の打ち合わせ)
- 17:25 開発作業
- 17:30 終礼

(運用チーム)

- 8:30 サーバチェック
- 9:00 電話対応
- 12:00 運用作業
- 17:00 サーバチェック
- 17:30 終礼

【一日の業務紹介】

システム開発室は、電子カルテの開発・改良を行う開発チームと、その電子カルテの運用・保守を行う運用チームの2つに分かれています。

開発チームは1日を通して電子カルテの開発作業を行っており、午後には開発案件に関して他部門の職員と打ち合わせを行うことがあります。

運用チームは院内のPCや周辺機器の保守作業を行います。まず、電話で対応しますが、解決できない場合は現場に向かい、作業を行う場合もあります。特に午前中は外来の患者さんが多い時間帯で、緊急を要する対応が比較的多いです。

佐世保中央病院 外来診療担当表 1 ◎は新患のみ、○は新患・再診、□は再診のみ

平成30年4月

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金		土		日	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器	診療部長	佐世保 佳文			○	○	◎									
	副部長	佐世保 小林					◎									
内分泌	非	宇佐 俊郎														
	常勤	安部 恵代														
腎臓内科	医	上条 将史	◎													
	非	大塚 絵美子														
脳神経内科	非常勤	林 和歌														
	副診療部長	竹尾 剛														
脳神経内科	非常勤	中村 龍文					◎									
	非常勤	植木 幸孝														
リウマチ膠原病センター	センター長	寺田 馨														
	部長	荒牧 俊幸														
脳神経内科	医員	辻 良香														
	医員	来留島 草太														
糖尿病センター	非常勤	一瀬 邦弘														
	非常勤	岩本 直樹														
糖尿病センター	センター長	松本 一成														
	医員	明島 淳也	◎													
糖尿病センター	非常勤	榎村 明香里														
	非常勤	魚谷 茂雄														
糖尿病センター	非常勤	古賀 萌奈美														
	理事	高永 雅也														
消化器内視鏡センター	副診療部長	木下 昇														
	診療部長	小田 英俊														
消化器内視鏡センター	非常勤	加茂 泰広														
	非常勤	吉村 映美														
消化器内視鏡センター	非常勤	高木 裕子														
	非常勤	草場 麻里子														
眼科	副部長	竹島 史直														
	非常勤	和田 光代														
人工透析センター	医員	上条 将史														
	非常勤	大塚 絵美子														

佐世保中央病院 外来診療担当表2 ◎は新患のみ、○は新患・再診、□は再診のみ

平成30年4月

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
専門外来	インターフェロン	長 木下 昇		○								
	ベースメーカー	長 木崎 嘉久		○								
		長 中尾功二郎		○								
	乳腺	長 碓 秀樹		○								○
		長 佐々木伸文		○								○
	ストーマ	長 草場 隆史										
		勤 菅村 洋治			○							
	ステントグラフト	長 谷口真一郎										
		担当医									◎	
	心臓弁膜症外来	長 木崎 嘉久		◎								
長 谷口真一郎			◎									
腹膜透析	員 上条 将史											
	勤 近藤 英明									○		
睡眠時無呼吸外来	長 井手 芳彦		○							○		
	名譽顧問 國崎 忠臣		○								□	
緩和医療	長 中尾 治彦		○								○	
	長 寺園 敏昭		○								○	
一般健診	長 川内奈津美		○								○	
	特別顧問 石丸 忠之		○								○	
乳がん検診	担当医		○								○	

【受付時間】 8:30～11:30 13:30～16:30

【診療時間】 9:00～12:00 14:00～17:00

【予約専用番号】 すべての診療科において時間帯予約をとっております。

受診希望の方は、事前にご連絡いただき予約をお取りください。

☎再診/紹介状のない方

☎紹介状のある方

0800-7000-888 (コールセンター)

0120-33-8293 (地域医療連携センター)

- ・救急部は24時間体制です。
- ・医師の出張等により休診する場合がございます。

土曜日は、休日診療体制とさせていただきます。

